

# コヤナギ福祉ビレッジ

—地域密着型の障がい者施設をめざして—



医療法人桂樹会



一般社団法人

はるはる福祉会

## 「医療」の専門家と「福祉」の専門家がタッグを組み、 地域にとって理想的な福祉空間を創造します。

このたび医療法人桂樹会では、一般社団法人はるはる福祉会と完全提携し、「コヤナギ福祉ビレッジ」と称する一大プロジェクトに取り組むことになりました。これは、生活介護事業所「陽（ひなた）」（日中活動の場）と道を挟んだ隣接地にグループホーム「歩（あゆみ）」を開所することにより、障がいのある人たちの「働く・暮らす」を総合的にサポートしようという構想です。2017年から主に精神障がいのある方々を対象として運営してきた就労継続支援A型事業所「遼（はるか）」と併せると、当法人が管轄する障がい福祉事業所は3か所となり、より幅広いニーズにお応えすることが可能になります。

当プロジェクトの強みは、2014年から私自身が精神科医として「有隣メンタルクリニック」を運営してきた医療法人桂樹会の実績と、障がい福祉の現場において革新的な情報発信を続けている一般社団法人はるはる福祉会が一体となり、それぞれの専門性を活かした障がい福祉事業所を運営できることでしょう。福祉の世界では今、「地域共生社会の実現」が大きなテーマとなっています。厚生労働省では「我が事・丸ごと」をキーワードとして掲げ、包括的支援体制整備事業、重層的支援体制整備事業等を実施しながら、地域住民の助け合いによる地域包括ケアシステムの再構築を始めています。私たちがめざすのは、こうした**地域共生社会づくりの中心的な役割を、障がいのある人たちに担ってもらうこと**です。



「医療」の専門家である桂樹会と、「障がい福祉」の専門家であるはるはる福祉会がタッグを組むからこそ、理想的な福祉空間が創造できるのだと私たちは考えています。たとえ心身に何らかの障がいを持っていても、誰かが優しく隣に寄り添いながら彼らの魅力をしっかりと発信していけば、同じ地域で暮らす仲間として必ず認められていくはずです。それどころか、現代社会に息苦しさを抱える多くの人たちの心を「癒やしてくれる」大切な存在として、再認識されていくことでしょう。私たちのこんなチャレンジが、今後の福祉のスタンダードになっていくことを心から願ってやみません。ぜひとも皆様のご理解・ご協力を、どうぞよろしくお願いします。

医療法人桂樹会  
理事長（精神科医） 小柳政明

# コヤブギ福祉ビレッジ構想案



ちょっと贅沢なほどのゆったりした個室空間。  
窓を開けると、そこには緑豊かな竹林が広がります。  
庭では、子どもたちが元気に遊ぶ声が響き渡り、  
リビングは地域の人たちが気軽に集まるサロンとなっている——。  
グループホーム「歩（あゆみ）」は、  
そんな理想的な地域密着型の施設をめざして  
医療法人桂樹会が立ち上げた、まったく新しい障がい者グループホームです。

快適な福祉の住まいをお届けします

竹の香りが心地良い

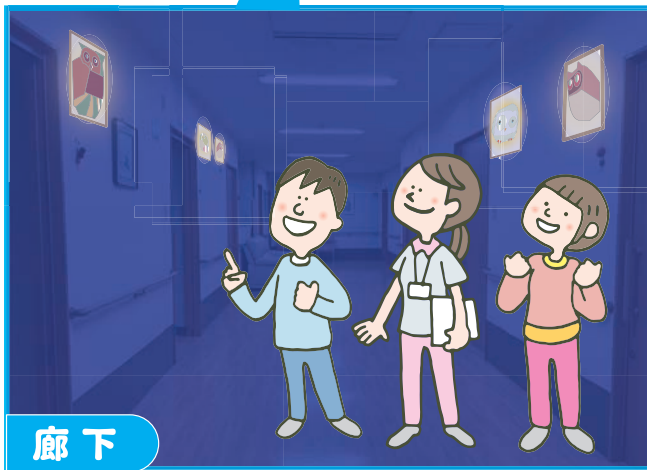
障がい者グループホーム



# 歩 あゆみ



プライベート ROOM はゆったり気持ちに！



夜の廊下も、太田利三氏の光る絵画で優しさを演出

美味しいごはんは広々食堂で！

家族と泊まれる広～い ROOM も！

医療法人桂樹会では、障がいのある人の働く場（就労継続支援A型事業：主に精神障がい）と、日中活動の場（生活介護事業所：主に知的障がい）の2つの事業所を運営しています。一般就労へ向けてより高い工賃をめざす事業所と、自立生活に向けてさまざまな観点からの生活サポートをめざす事業所。対象となる主な障がい種別は違いますが、めざしているものは一緒です。障がいのある人たちが地域の中で「当たり前のように暮らせる社会の実現」のために、私たちはさまざまなチャレンジを行っていきます。

就労継続支援A型事業所

# 遼

はるか



トレイの洗浄作業（トモエ乳業様）



園芸ポット作り（三和園芸様）



遼の事業所内で行っている軽作業



展示車両の洗車業務（ホリエオート様）

### 【事業内容】

施設外就労（農作業、牛乳トレイや車の洗浄、園芸作業、事務作業補助等）、施設内就労（軽作業）

【工賃】 時給制×4～4.5時間×出勤日数

（基本的に最低賃金以上を保障します）

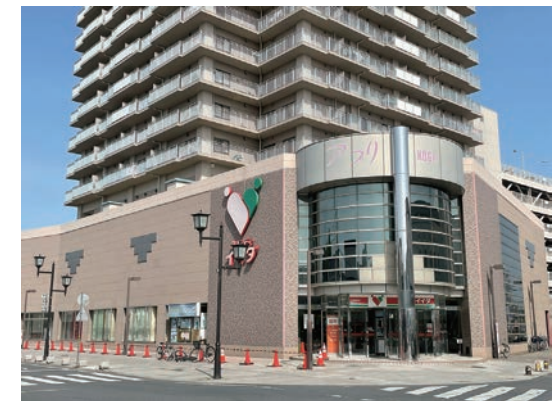
【所在地】 古河市本町 1-2-1

コモディイダ古河駅前店2階

【電話】 0280-23-6827

【ホームページ】

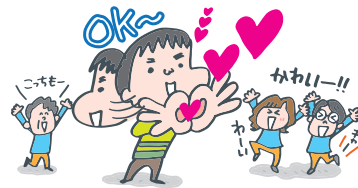
<https://www.big-advance.site/s/143/1635>



遼（はるか）は、JR古河駅前のテナントビル2Fにあるので、立地条件が最高です。バスや電車などの公共交通機関はもちろん、自転車や徒歩で通っている利用者さんもたくさんいます。



陽（ひなた）は、「にこりホッと」を合い言葉として、障がいのある人のマイナス面ではなく、プラス面にスポットを当てた支援に特化しています。また、フィットネスやアート活動を取り入れることで、利用者さんに眠っている可能性を引き出し、生き活きとした生活が送れる事業所運営をめざしています。



新年会を楽しむ利用者の皆さん



世界的アーティストの徳岡麻実子さんが、陽のアート活動をリードしています。



専門スタッフによる楽しいフィットネスプログラムを、毎日実施。地域住民対象のイベントも開催します。



アートの専門家を招いた絵画教室の開催により、次々と才能が発掘されていきます。



#### 〔事業内容〕

障がい者(障害区分3以上)に対する生活介助、フィットネスやアート活動などの日中活動、軽作業や自主製品づくり等の生産活動など

〔所在地〕 古河市西牛谷 777-3

〔電話〕 0280-23-2024

〔ホームページ〕 [www.i-hinata.com](http://www.i-hinata.com)



医療法人桂樹会の理事長・小柳政明が医師を務める「有隣メンタルクリニック」。患者様に徹底的に寄り添うという基本方針のもとで、優しく包み込むようなカウンセリングを提供しています。

*Produced by*  
**はるはる** 福祉会